

5 1

キクザルガイ科

キクザル

Chama japonica



みわけかた

左殻で岩などに固着する。右殻の表面には輪状で板状または管状の突起が密生する。内面の縁はきざまれる。

5 2

キクザルガイ科

サルノカシラ

Pseudochama

retroversa



みわけかた

右殻で固着する。左殻の表面には突起がない。内面は後^{こん}背面から後腹面にかけてのみにきざみ目がある。前側の筋肉痕は非常に細長い。

5 3

ザルガイ科

キヌザル

Vasticardium arenicola



みわけかた

殻には46本前後の放射状の低いうね(放射肋)があり、うね上は刻みがある。前後部のうねには鱗状のトゲがある。うねの間の溝は浅い。

54

ザルガイ科

ベニバトガイ

Afrocardium ebaranum



みわけかた

殻頂は前側に偏っている。

殻表には約30本の^{うろこ}鱗状の突起がある^{ぼうしゃろく}放射肋がある。

5 5

ザルガイ科

マダラチゴトリガイ
Laevicardium undatopictum



みわけかた

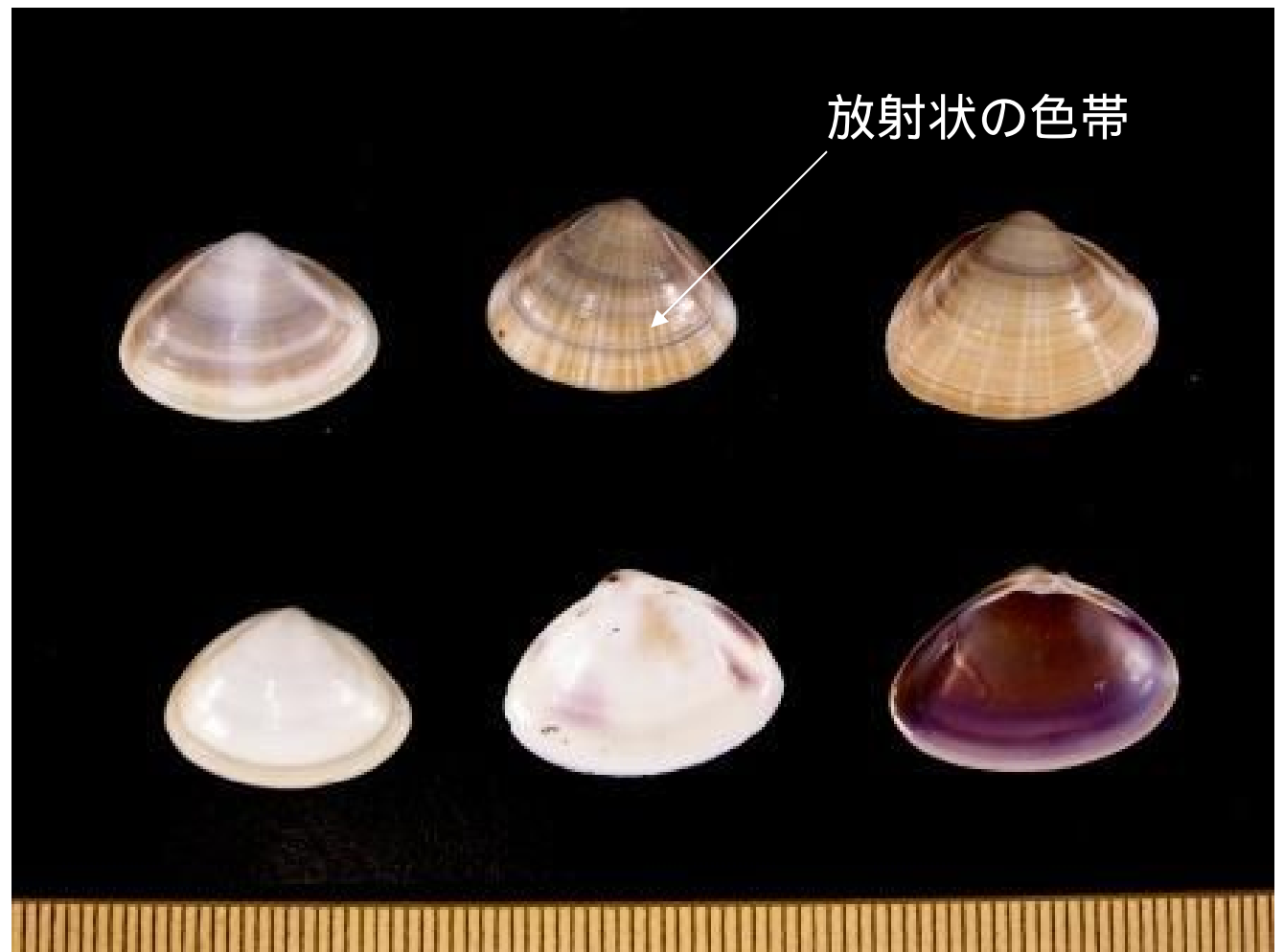
殻はうすく、まるく、よくふくらむ。殻表には褐色の濃淡もよう
(うん じょう はん雲状斑)がある。

5 6

バカガイ科

バカガイ

Mactra chinensis



みわけかた

殻は三角形状でうすく、よくふくらむ。殻表は平滑でつやがあるが、腹側に近い部分には太くて低いうねがある。

放射状の色帯があるものが多い。

57

バカガイ科

チゴバカガイ
Mactra nipponica



バカガイより前後に長い

みわけかた

殻は小型の三角形状でうすい。殻表にはつやがあり、紫褐色の細かい放射状の線もようがある。

58

バカガイ科

オオトリガイ

Lutraria maxima



みわけかた

殻は長いだ円形で薄く、ふくらみは弱い。後背縁はほとんどそ^{こうはいえん}らない。

59

バカガイ科

チヨノハナガイ
Raetellops pulchellus



みわけかた

殻は三角形状で、うすく半透明。後端でややとがる。殻表には波打つような輪状の肋がある。

60

フジノハナガイ科

フジノハナガイ
Chion semigranosa



みわけかた

殻は三角形状で殻表には放射状の細かい肋があり、後域では布目状となる。内面の腹縁には細かい刻みがある。

6 1

フジノハナガイ科

ナミノコガイ

Latona cuneata



みわけかた

殻は三角形状。殻表は平滑であるが後方の背部には顆粒状かりゅうの放射肋がある。

内面は紫色のものが多い。

6 2

フジノハナガイ科

キュウシュウナミノコ

Latona kiusiuensis



みわけかた

殻は小型でうすく、前後に長い三角形状。殻の色は白色～褐色。殻表は平滑であるが、後部には、背縁に平行な細い彫刻があり、その内面側には刻みができる。

63

ニッコウガイ科

ベニガイ

Pharaonella sieboldii



みわけかた

殻はうすく、ピンク～紅色で前後に細長く、ふくらまない。後端がくちばし状に伸びる。

64

ニッコウガイ科

ヒラザクラ

Tellinides ovalis



みわけかた

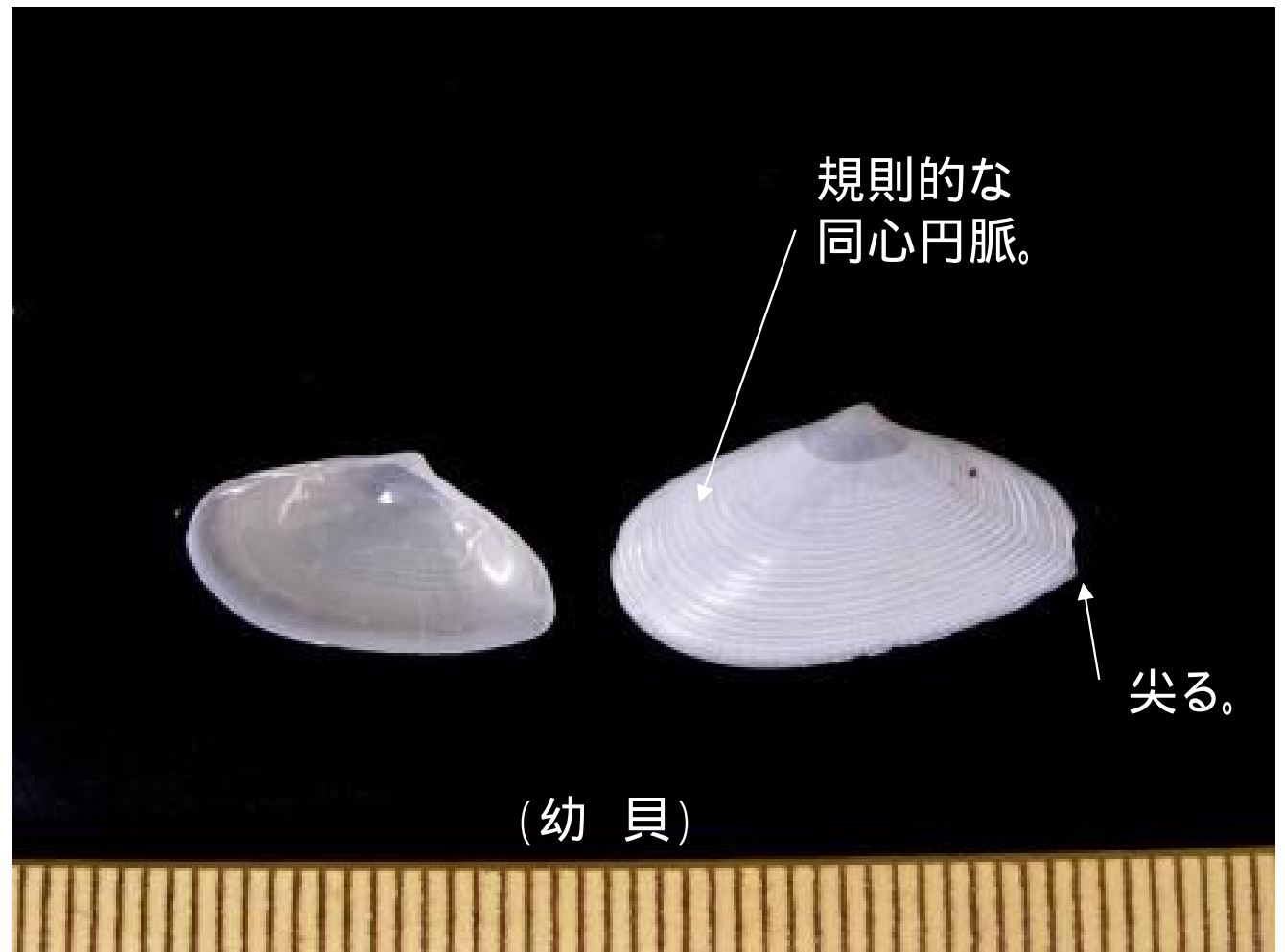
殻はうすく、ふくらみが弱い。殻頂は^{かく ちょう}ほぼ中央にある。殻表にはピンク色の放射状の色帯がある。

6 5

ニッコウガイ科

サラガイ

Megangulus venulosa



みわけかた

殻は長いだ円形でふくらみは弱い。後端は尖る。周縁はやや^{しゅうえん}角張る。

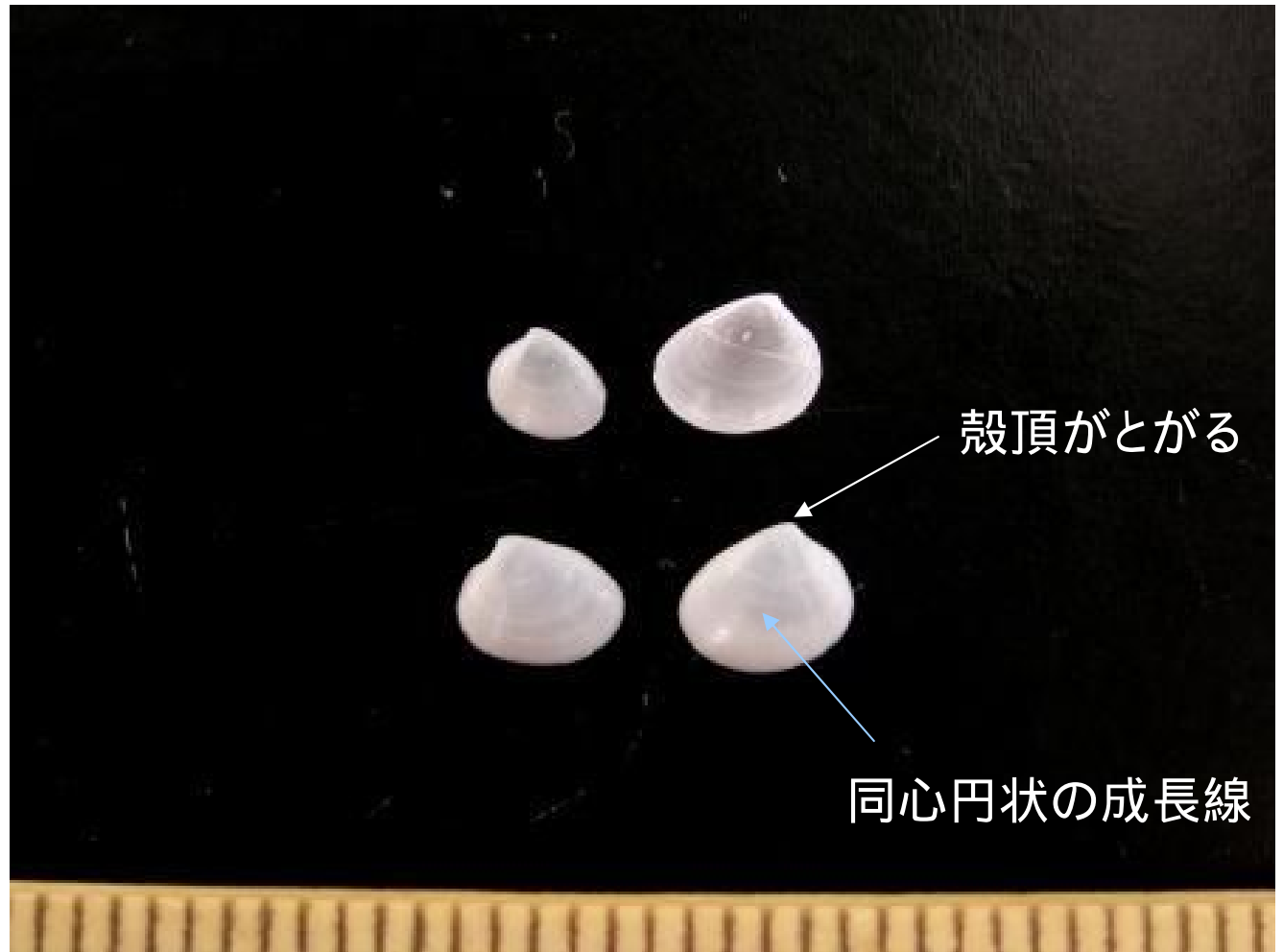
殻表は白色で規則的な同心円状の脈がある。

6 6

ニッコウガイ科

クサビザラ

Cadella delta



みわけかた

殻は小型で三角形、かく ちょう殻頂はとがる。

殻表には規則的な同心円状の成長線がある。

67

ニッコウガイ科

トゲウネガイ

Quadrans parvitas



3列のとげ突起

みわけかた

殻はふくらみが弱い。殻表の後部に3列のとげ状突起がある。

68

ニッコウガイ科

シボリザクラ

Jactellina clathrata



みわけかた

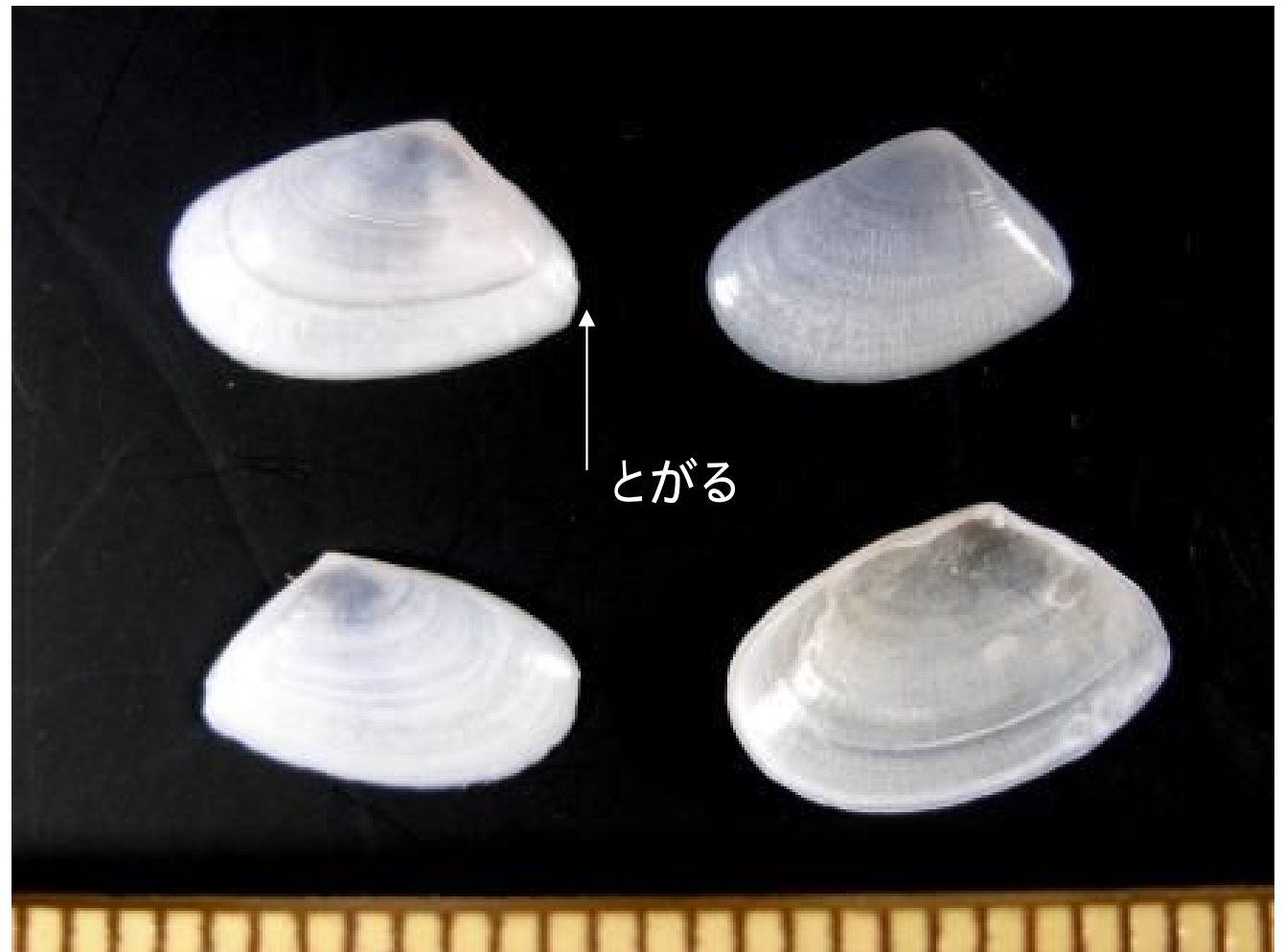
殻はうすく、ふくらみは弱い。殻表には成長線とななめの彫刻があり、4本の紅色の放射状もようがある。

69

ニッコウガイ科

コメザクラ

Exotica tokubeii



みわけかた

殻は小型で前後に長く、後方とはがっている。殻表は白色～淡い黄色で弱い同心円状の脈がある。

70

ニッコウガイ科

ニクイロザクラ
Exotica miyatensis



みわけかた

殻は小型で前後に長く、後端がとがる。殻表には規則的な同心円状の細かい脈がある。

71

ニッコウガイ科

モモノハナガイ
Moerella jedoensis



みわけかた

殻は約2cm以下、後側がとがる。殻はピンク色で、後側に殻頂かく ちょうから斜めに白色の帯がある。

72

ニッコウガイ科

カバザクラ

Nitidotellina iridella



みわけかた

殻がうすく、ふくらみは少ない。半透明で黄色がかったピンク色。

後方に2本の細い白線がある。

73

ニッコウガイ科

オオモモノハナ

Macoma praetexta



みわけかた

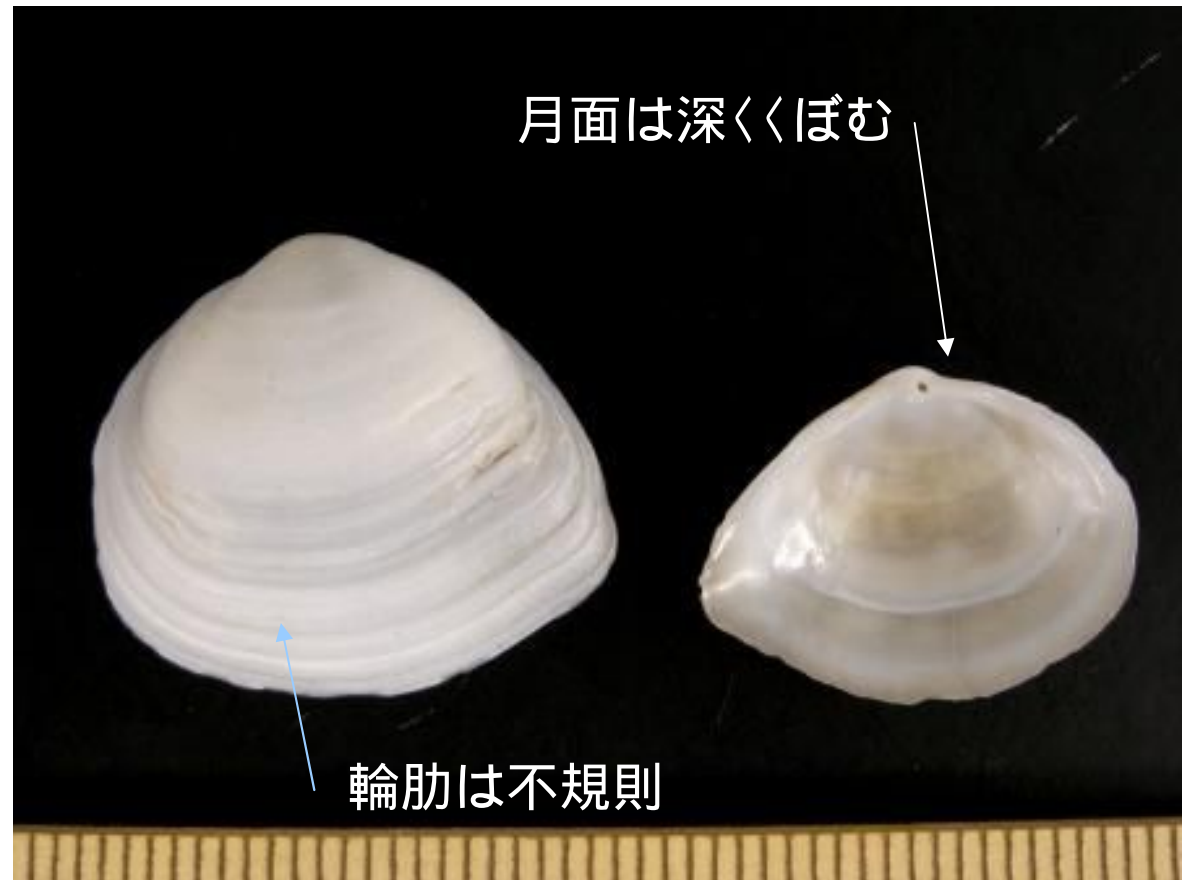
殻はうすくピンク色。成長脈の方向に白っぽい部分がある。内
面の殻頂かく ちょうの下に隔板かく ばんがある。

74

ニッコウガイ科

シラトリガイモドキ

Heteromacoma irus



みわけかた

殻は厚く、表面につやがない。殻表には輪脈りんみやくがあるが不規則。
月面げつめんは小さく、深くくぼむ。

75

ユキノアシタ科

ミゾガイ

Siliqua pulchella



みわけかた

殻はきわめてうすく半透明でふくらみが弱い。殻の内面に白色の肋(うね)がある。

76

イワホリガイ科

セミアサリ

Claudiconcha japonica



みわけかた

殻の外形は不規則で右殻は大きく、左殻を抱いている。右殻の後部には板状に石灰が沈着する。

77

マルスダレガイ科

カノコアサリ

Glycydonta marica



みわけかた

殻は厚く、同心円の板状の脈と放射状の細かい肋ろくが交わり布目状。放射肋は殻の前後で強く、後ろ側ではうろこ状にとげ立つ。

78

マルスダレガイ科

ヒメカノコアサリ

Veremolpa micra



みわけかた

殻は小型でややろくやすい。殻表にはうろこ状に立った放射肋ほうしゃろくがある。中央部の肋は分岐する。殻の色は白色と褐色が不規則にまざる。

79

マルスダレガイ科

チリメンカノコ
アサリ

Veremolpa
costellifera



みわけかた

殻は卵形で後端はななめに裁断状(直線的)になる。殻表には放射肋がある。放射肋にはうろこ状突起、分岐・挿入はない。

80

マルスダレガイ科

オニアサリ

Protothaca jechoensis



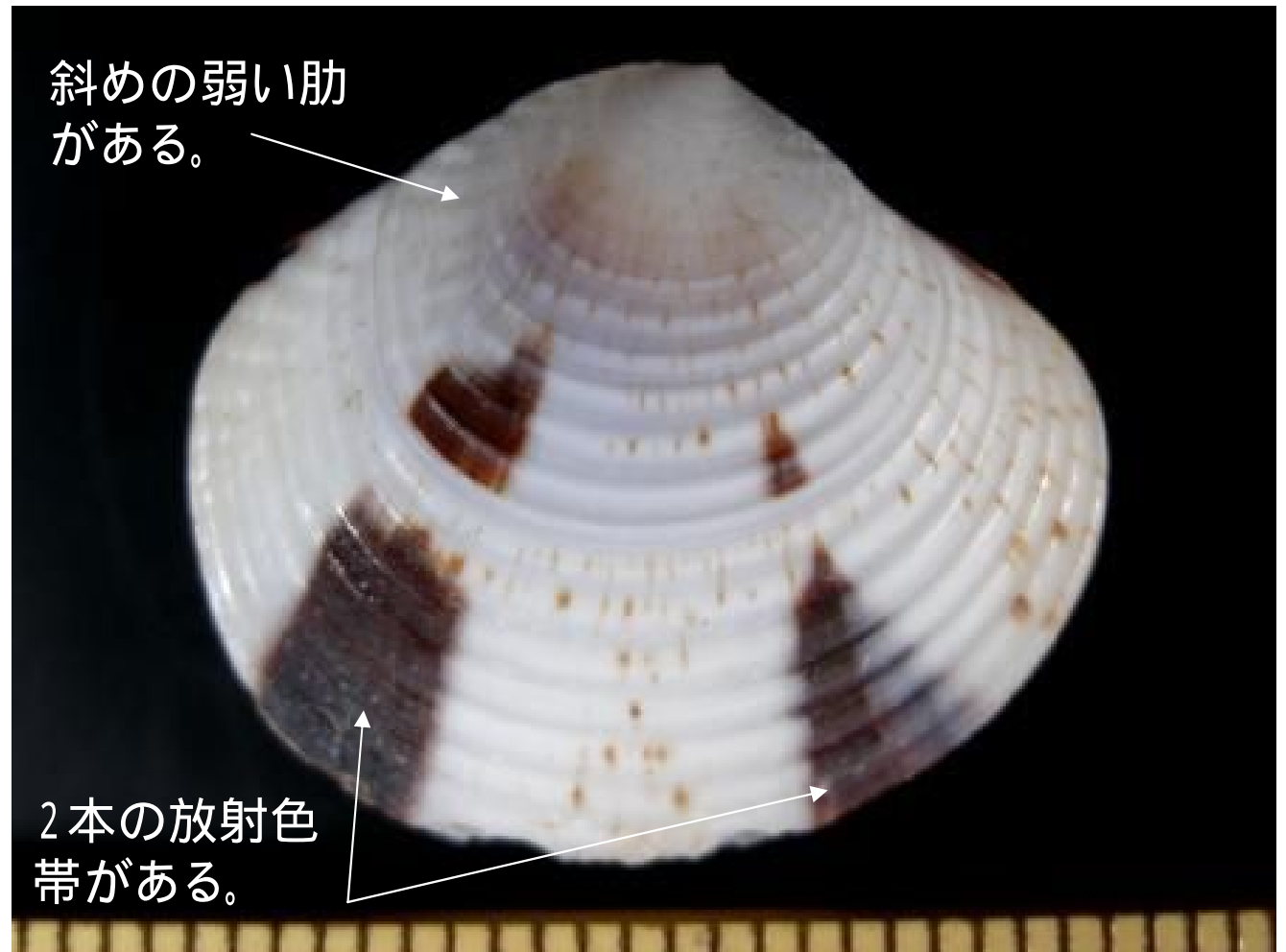
みわけかた

殻表には強い放射状の肋と成長線があり、不規則な褐色の斑もようがある。腹縁の内面は細かく刻まれる。

8 1

マルスダレガイ科

シラオガイ
Circe scripta



みわけかた

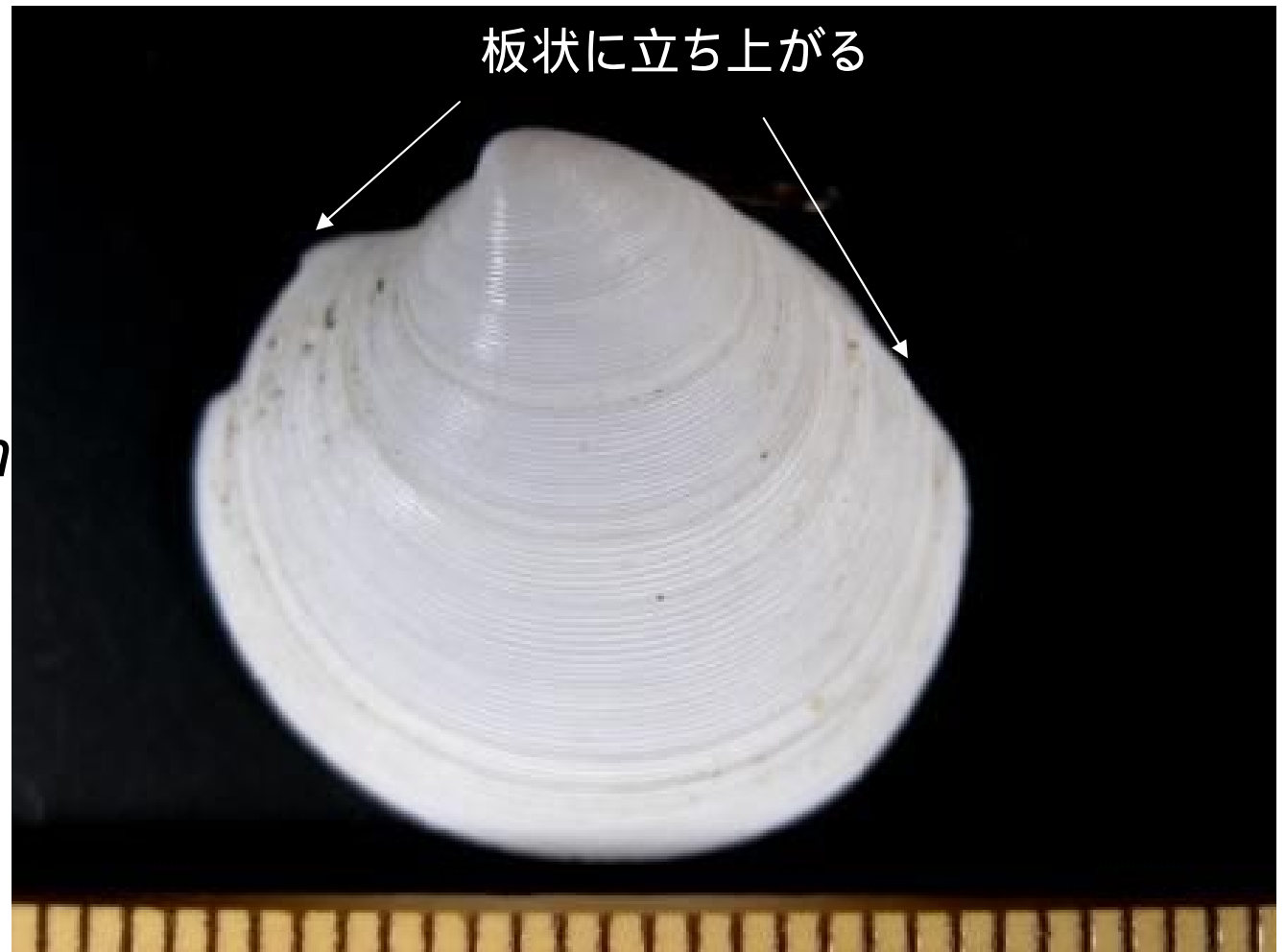
殻は円みを帯びた卵形でふくらみは弱い。殻表には規則的な輪肋があり、後背縁近くには斜めの弱い肋がある。

8 2

マルスダレガイ科

カガミガイ

Phacosoma japonicum



みわけかた

殻は円形にちかくふくらみは弱い。殻表は白色で、低い規則的な輪状の肋があり、前・後縁付近では板状に立ちあがる。

83

マルスダレガイ科

マルヒナガイ

Phacosoma troscheli



小月面は褐色

みわけかた

殻は円形で周縁はやや角張る。小月面は深く、褐色。

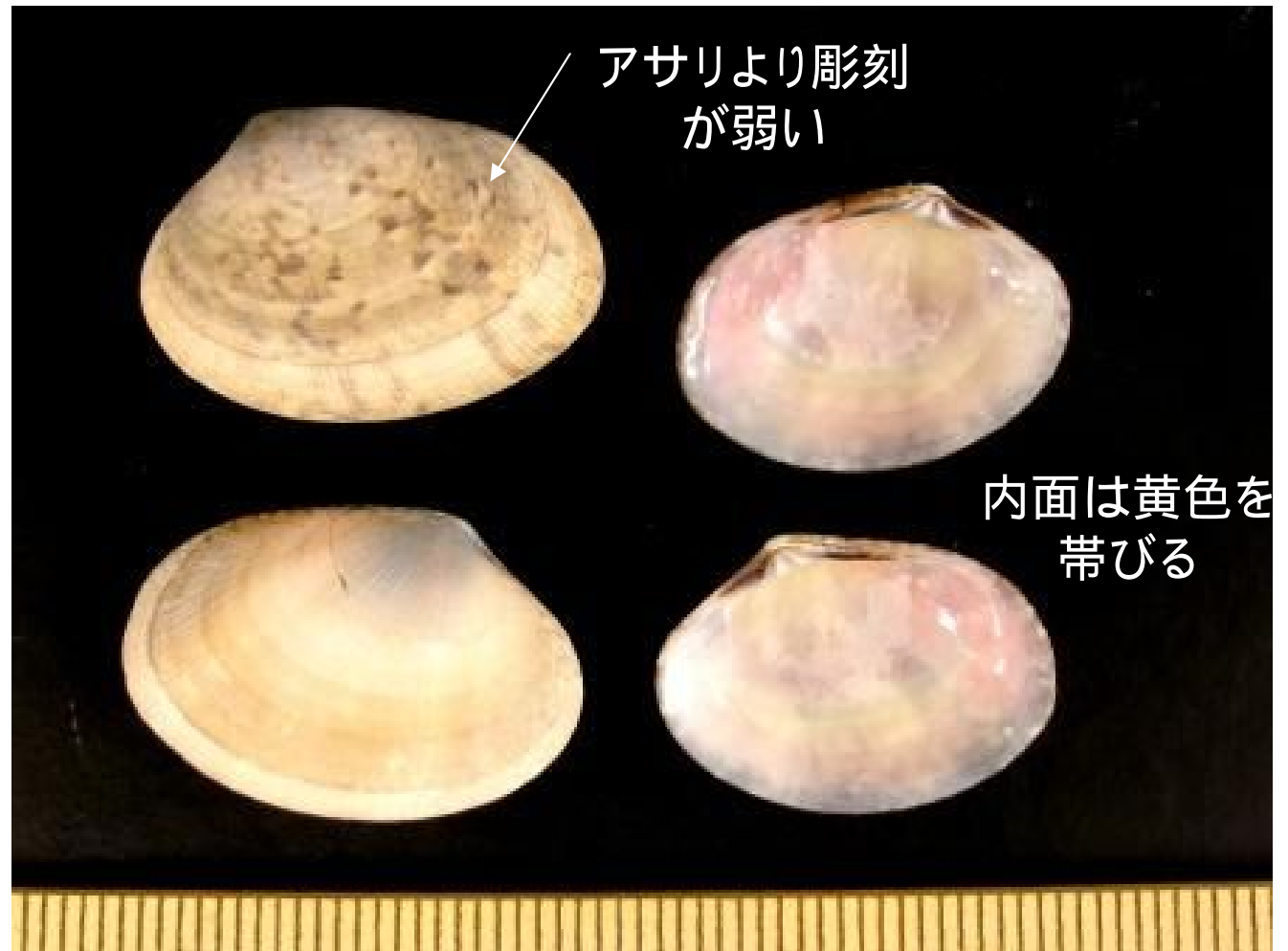
殻表には褐色の放射状のもようがあることが多い。

84

マルスダレガイ科

ヒメアサリ

Ruditapes variegatus



みわけかた

殻はだ円形でふくらみはやや弱い。殻表には細かい放射肋と成長線ほうしゃろくで布目状になるが、アサリより弱い。内面は黄色を帯びる。

85

マルスダレガイ科

スダレガイ

Paphia lischkei



みわけかた

殻表には丸みのある同心円状の肋ろくがあり、肋間には細かい網代模様がある。

86

マルスダレガイ科

コタマガイ

Gomphina melanegis



みわけかた

殻は厚く、じょうぶ。殻表には細かい網目状のもようと3本の黒褐色の放射状もようがある。

87

マルスダレガイ科

マツカゼガイ

Irus mitis



みわけかた

殻表には同心円状の成長^{ろく}肋があり、板状に立ち、重なり合う。

88

マルスダレガイ科

ハネマツカゼ
Irus macrophyllus



みわけかた

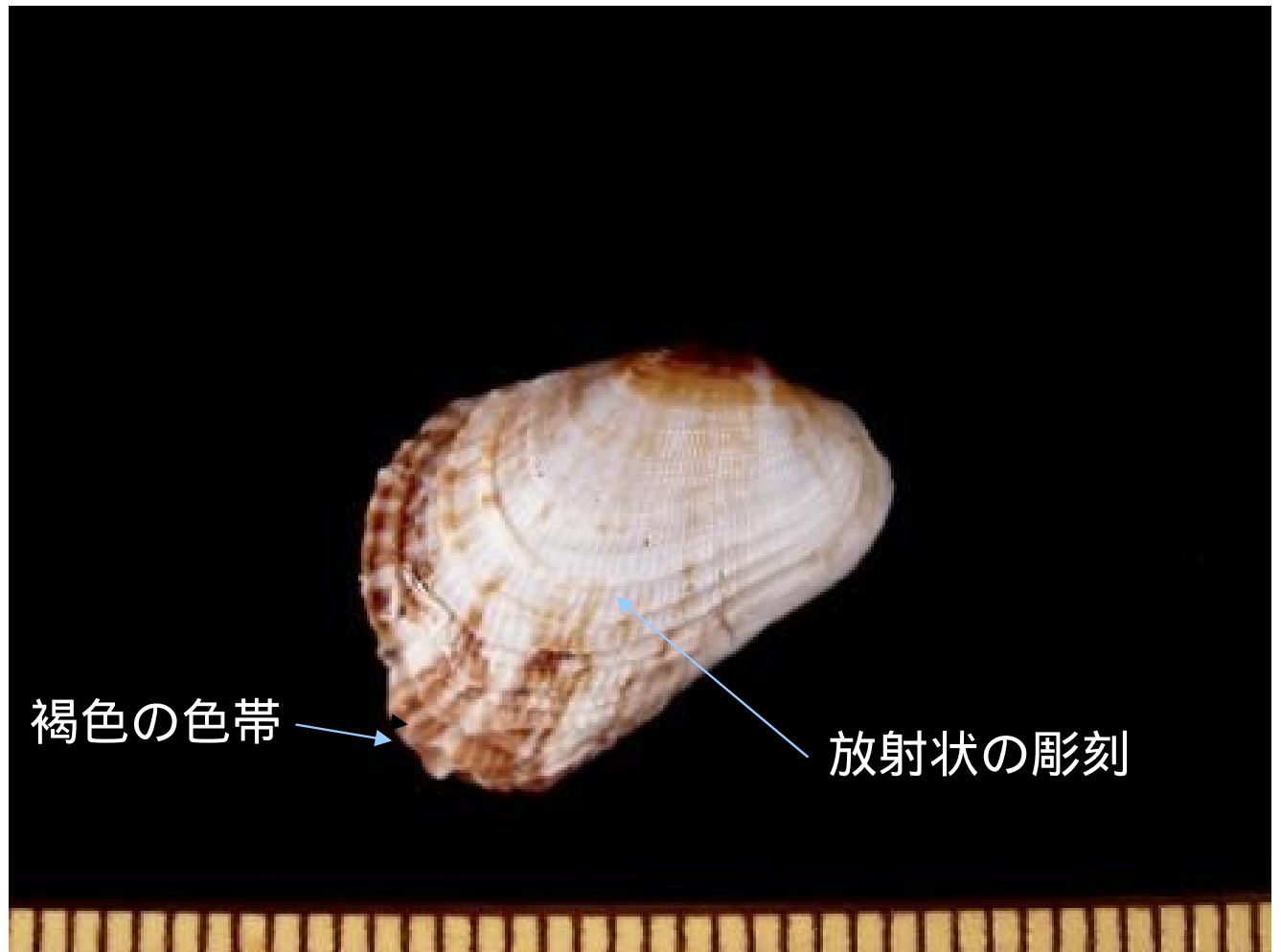
殻表には板状の同心円脈がある。板状脈は間隔が広く、重なり合わない。

89

マルスダレガイ科

オキナマツカゼ

Irus ishibashianus



みわけかた

殻はだ円形で厚い。殻表には褐色の放射状の色帯と同心円状で板状の脈があり、板状脈の間には細かい放射状の彫刻がある。

90

マルスダレガイ科

マツヤマワスレ
Callista chinensis



みわけかた

殻は卵形でややうすい。殻表は光沢があり紫色の放射状の色帯がある。

9 1

マルスダレガイ科

チョウセンハマグリ
Meretrix lamarckii



みわけかた

ハマグリに比べ、かく ちょう殻頂が小さいが、がい とう せん外套線の湾入は深く、湾入の下側が腹側につきだしている。

9 2

クチベニガイ科

クチベニデ

Anisocorbula venusta



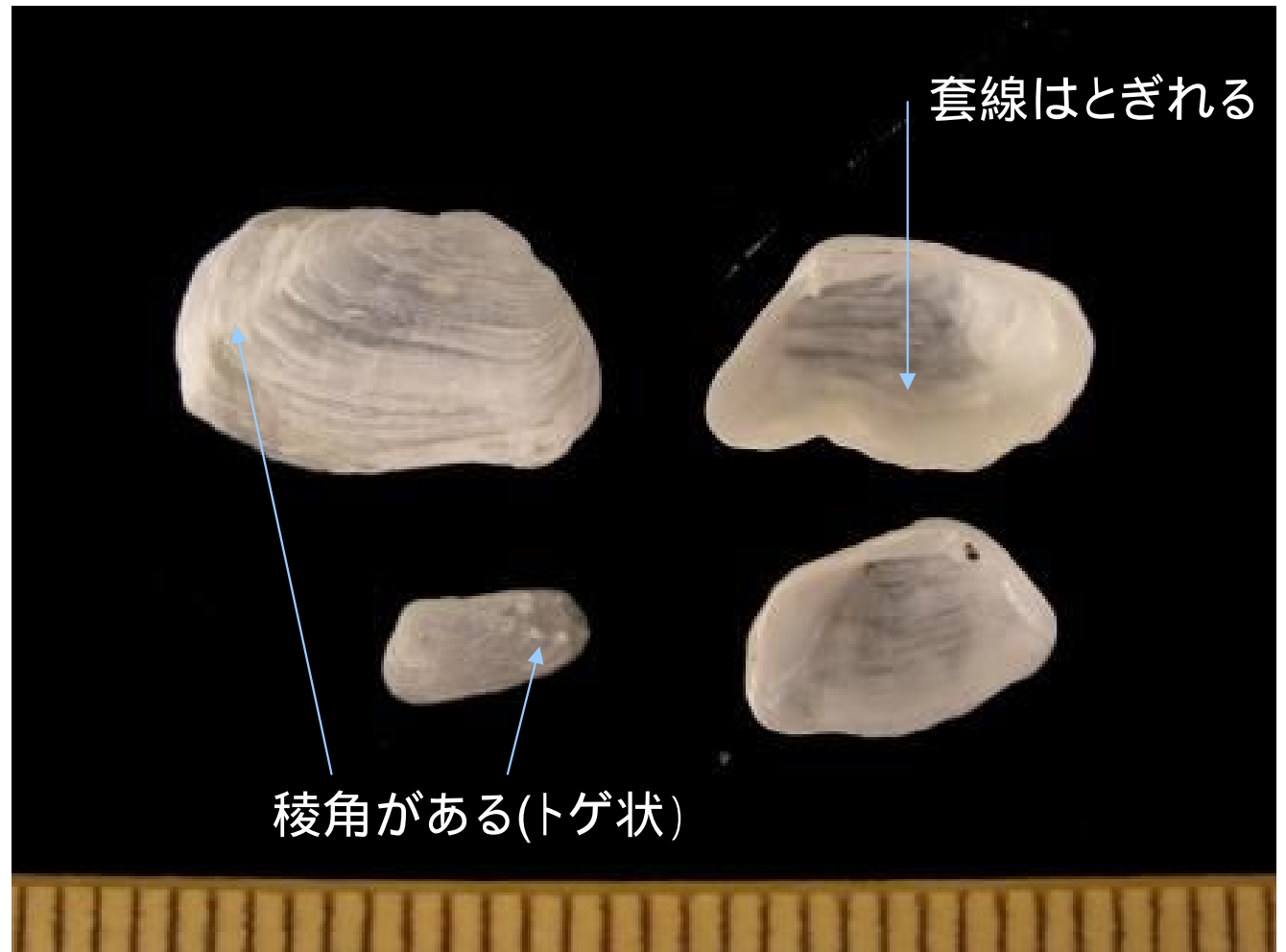
みわけかた

殻表には光沢がなく、成長線だけがある。殻の内面は赤褐色。

9 3

キヌマトイガイ科

キヌマトイガイ
Hiatella orientalis



みわけかた

殻はうすい。殻頂かく ちょうから後ろ側に向かって尾根状でその上がトゲ状になることが多い。

内面は白色、外套線がいとう せんはとぎれる。

9 4

サザナミガイ科

サザナミガイ

Lyonsia ventricosa



みわけかた

殻は薄く半透明。殻表には全面に細かい放射肋があり、砂粒が付着する。内面に真珠光沢がある。

9 5

サザナミガイ科

オビクイ

Agriodesma navicula



みわけかた

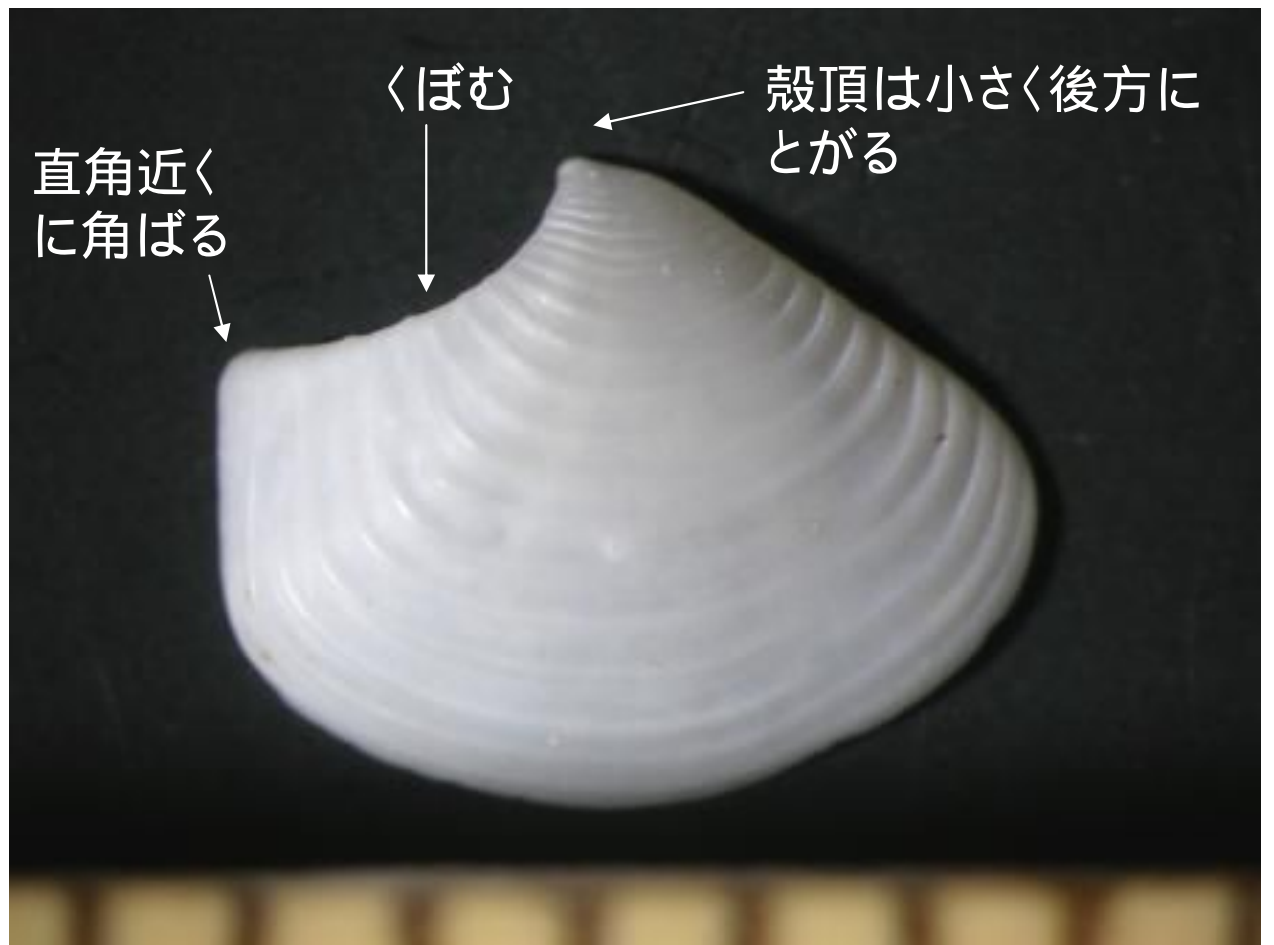
殻はうすく、まばらに放射状の肋ろくがある。殻表には褐色の殻皮がある。内面には真珠光沢がある。

9 6

ミツカドカタビラガイ科

コカタビラガイ

Myadora reeveana



みわけかた

殻は小型。後背縁はくぼみ、その先端はほぼ直角に角ばる。
殻表には同心円状の輪脈がある。

97

スエモノガイ科

シナヤカスエ
モノガイ

Eximiothracia
concinna



表面に微細な顆粒がある

みわけかた

殻は薄質で前後に長く、右殻はよくふくらむ。後端は直線的。

殻表の表面には微細な顆粒かりゅうが密にある。

9 8

カイダコ科

アオイガイ

Argonauta argo



みわけかた

殻は薄く、白色。放射状の肋は細かく、殻の外側は棘の列があり、鋭く尖る。

99

カイダコ科

タコブネ

Argonauta hians



みわけかた

殻は薄く、^{あめいろ}餡色。アオイガイより放射状の肋は^{ろく}粗く、殻の外側の棘は丸みがある。